

開会の辞 10:00~10:05

I 日本語・日本語教育部会 10:05~12:05 担当:西坂祥平(お茶の水女子大学/教員)
司会:楠涼葉・劉琦(同/学生)

帥翹 北京外国語大学・北京日本学研究センター/学生

引用導入表現「Xが言う・思うに(は)」に関する一考察

土山玄 お茶の水女子大学/教員

**ダンス授業における教師の発話データの統計解析：
運動を促すフレーズについて**

貞安薫 お茶の水女子大学/学生

**表出するアイデンティティの戦略的選択：
日本で就業する日系ペルー人の語りから**

朱桂栄・潘蕾 北京外国語大学・北京日本学研究センター/教員

中国人日本語専攻の大学生が使う日本語教科書に描かれた日本のイメージ

II 日本文学部会 13:00~14:00 担当:藤川玲満(お茶の水女子大学/教員)
司会:野口美渚(同/学生)

陳嘉謙 台湾大学/学生

**『今とりかへばや』の美的語彙から見る作者の認知
—王朝物語における使い分けを踏まえて—**

曹景恵 台湾大学/教員

中世文学における『老子』の引用

III 日本文化部会 15:00~17:30 担当:宮内貴久(お茶の水女子大学/教員)
司会:Bakhvalova Anastasiia(同/学生)

松田茜 お茶の水女子大学/学生

准摂政の成立とその職掌—藤原道長を中心に—

潘蕾 北京外国語大学・北京日本学研究センター/教員

見える動物と隠れる人間—『鳥獣人物戯画』甲巻をめぐる

洪慈均 台湾大学/学生

女形におけるジェンダーの一考察：初代芳沢あやめを例として

霍昶璋 ロンドン大学・SOAS/学生

「在華『靖国型』神社」：

中国本土・台湾・満洲における「靖国思想」の具象化の場

鈴木里奈 ロンドン大学・SOAS/教員

「アサシクリード問題」（いわゆる「弥助問題」）：

CLILとDEIの観点から見えるもの・隠されているもの

* 各報告とも質疑応答を含めて30分。
なお、各部会の最後に30分程度のフリートークタイムがあります。